

## &lt;報道発表資料&gt;

カテゴリー:お知らせ

令和7年10月24日

## 埼玉県四半期経営動向調査（令和7年7～9月期） の結果について

埼玉県では、県内中小企業2,200社を対象に四半期ごとに経営動向調査を実施しています。このほど、令和7年7～9月期（調査日：令和7年9月1日時点）の調査結果を取りまとめました。

今回は、景況感等に関する定例の調査に加えて、「価格転嫁」、「賃上げの実施状況」及び「米国における関税措置の影響」についても調査しました。

### ● 調査結果のポイント

- 県内中小企業の景況感  
「県内中小企業の景況感は、持ち直しの動きに足踏み感がみられる。」「先行きについては、改善の動きがみられる。」
- 景況感DI\*は、▲42.5と、前期比で2.2ポイント増加し、3期ぶりに改善した。  
\* 調査対象企業に自社が属する業界の景況感を調査し、「好況である」と回答した企業割合から「不況である」と回答した企業割合を差し引いた指標。
- 業種別では、製造業、非製造業ともに3期ぶりに改善した。
- 製造業では「印刷業」「プラスチック製品」等の7業種が改善し、「輸送用機械器具」「鉄鋼業・非鉄金属」等の4業種が悪化し、「家具・装備品」は横ばいであった。  
非製造業では「建設業」「卸売・小売業」等の3業種が改善し、「運輸業」「情報サービス業」等の4業種は悪化した。
- 売上げDIは2期ぶりに悪化、採算DIは2期連続改善し、資金繰りDIは2期連続悪化した。また、設備投資実施率は2期連続増加した。
- 来期（10～12月期）の景況感の先行きDIは、▲18.6と、前期比で6.1ポイント増加し、2期ぶりに改善した。

### <景況感DIの推移>

	当期DI (R7.7-9)	前期比 (R7.4-6)	前年同期比 (R6.7-9)	来期見通しDI (R7.10-12の見通し)	前期比[前回調査] (R7.7-9の見通し)
全 体	▲42.5	+2.2	-2.5	▲18.6	+6.1
製 造 業	▲48.4	+1.5	-2.0	▲19.5	+7.8
非製造業	▲38.2	+2.6	-2.6	▲17.8	+4.9

## ◆調査の概要◆

- ・調査方法：書面によるアンケート調査、業界団体及び個別企業へのヒアリング調査
- ・調査対象期間：令和7年7～9月期（調査日：令和7年9月1日時点）
- ・調査対象業種及び回答数

	対象業種	対象企業数	回答数	回答率
アンケート調査	製造業	企業 960	企業 542	% 56.5
	非製造業	1,240	707	57.0
	計	2,200	1,249	56.8
ヒアリング調査	製造業	団体・企業 29		
	建設業	3		
	小売業	11		
	飲食店	1		
	情報サービス業	3		
	運輸業	1		
	サービス業	2		
	計	50		

調査結果については、以下のホームページ（埼玉県四半期経営動向調査のページ）を御覧ください。

<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0801/doukou.html>